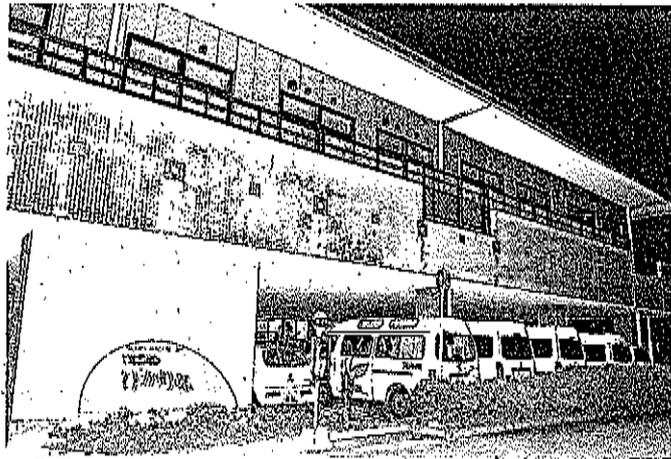


永平寺町

介護入所者殺害図る

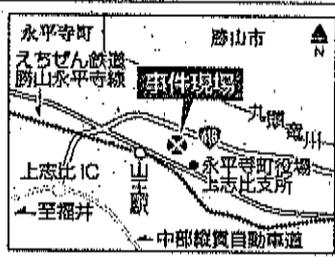
頭に袋、容疑の職員逮捕



殺人未遂事件があった老人介護施設「上志比ひかり苑」=21日午後7時45分ごろ、永平寺町山王

勤務先の老人介護施設の

入所者の頭部にビニール袋をかぶせて殺害しようとしたとして、福井署と県警捜査一課、機動捜査隊は21日殺人未遂の疑いで勝山市荒



土町松田、介護職員松村肇(容疑者)40(を逮捕した。県警によると、松村容疑者は「(被害者)おやめよ」とした。事実に関連いな

「優しい」フロア責任者 施設長神妙

殺人未遂の疑いで逮捕された松村肇容疑者の勤務先の男性施設長は21日夜、福井新聞の取材に応じ、「日ごろから物腰は柔らかな人当たりは優しく過剰なほど優しい。『いいいい』を繰り返すとはじめても想像できなかった」と語った。施設長によると、松村容

疑者は勤務歴約17年の中堅職員で、施設内にある一つのフロアの責任者を任されていた。事件当時は勤務時間外で、前日の20日も研修のため施設にはいなかったとこ

い」と容疑を認めている。逮捕容疑は同日午前1時15分ごろ、勤務先の永平寺町山王の老人介護施設「上志比ひかり苑」で、入所する90代男性の頭にビニール袋をかぶせて殺害しようとした疑い。男性にはけがはなかった。

捜査一課によると、松村容疑者は当時、勤務時間外だった。ビニール袋は60センチ四方の透明で、松村容疑者が用意したという。調べに対し「自然死を装ったための

が不審に思い、別の職員を通じて施設長に連絡。施設長が施設に駆けつけた午前2時半ごろには、同容疑者はいなかったという。施設職員は約100人、入所の定員は90人。職員らに対しては「目撃者から利用客第一」と指導してきた。このようなことが起り、利用者や家族の権利を申し訴ない」と神妙な様子で語った。

松村容疑者の親族の男性によると、同容疑者は月に数回夜勤をしていたという。「普段と変わりはないが、まごかと思ったり、こたえをさすような人間ではな、まごめな男」と語った。

殺害方法をネットで調べたと供述している。同容疑者は男性の介護を担当しており、トラブルがなかったかなどを語る。

が部屋を確認し、座椅子に座って頭に袋をかぶった状態の男性と松村容疑者を見つけたという。同容疑者はその後、現場から立ち去った。当該職員らから事情を聞いた施設長が同日午前9時35分ごろに110番した。